

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	11	2	4	17

前回の改善計画
その日のカンファレンスの開催時刻を設定し、その時間に職員が集まるよう業務を調整する。 また、司会進行は早出者が行い可能な限り開催する。
前回の改善計画に対する取組み結果
昼礼で開催時刻を決定し、職員へ周知することで、その時間までにやるべき業務を実施している。 可能な限りカンファレンス開催できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	11	3	4	18
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	10	3	5	18
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	5	2	18
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	8	2	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・昼礼時に、カンファレンスの開催時刻の設定や召集ができています。・カンファレンスノートに議事録を残しておくことで、参加できなかった職員も情報共有ができています。・新規利用者の情報共有を行い、慣れるまでの声掛けができています。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・介護員不足のため、利用者様のニーズに応えることができていない。・カンファレンスを毎日開催できていない。・利用者様のご家族とのコミュニケーションが取れていない。・早出の司会進行ができていなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	カンファレンスの開催の声掛け、司会進行は早出者が行う事により、スムーズに開催する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	9	3	1	16

前回の改善計画	職員は各担当利用者とは積極的に関わり、情報を収集し発信を行う。 カンファレンスや個人ノートにて、情報共有を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	各担当利用者との関りは、人員不足ながらもなんとか関りを持つ職員が多かった。 カンファレンスノートや個人ノートを活用し情報共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	9	3	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	2	10	3	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	3	9	4	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	5	6	4	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様との関わり方や気付きなど情報を、カンファレンス、個人ノート等にて情報発信、共有ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「～したい」という利用者様のニーズに対して、応えられている利用者様と応えられていない利用者様がいます。 ・利用者様の中で、意思表示が困難な方の目標(ゴール)や希望を聞き出すことができていない。 ・業務に追われ、利用者様とのコミュニケーションが取れていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者様との関りを増やし、ニーズに応えられるよう余暇活動の取り組みを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	7	1	3	16

前回の改善計画	朝と昼の申し送りで情報共有を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	朝礼で当日のスケジュールの確認を行い、昼礼で実施状況の確認を行うことで業務をスムーズにできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	0	10	6	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	12	1	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	4	3	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	13	2	0	17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	11	4	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">朝礼、昼礼を行うことで当日のスケジュールや利用者様の状態の把握など、業務を情報共有できている。利用者様の状態や要望に応じて、食事量や形態の変更などカンファレンスを通して検討、共有ができていく。利用者様のストレス軽減のため外出などのレクリエーション活動を行えるよう、業務の調整を行い実行することができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">入浴時、浴槽に入りたいとの要望に身体的な理由で応えることができていない。「以前の暮らし方」について情報収集ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者様の「以前の暮らし方」について情報収集を行い共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		3	7	7	17

前回の改善計画	ご利用者様と地域の店へ買い物支援や同行を実施し、地域の方々との交流を行い、介護事業所であることの認識を高める。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様と一緒に近隣の店に買い物へ出かけることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	6	7	17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	3	9	17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	4	3	8	17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	6	10	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用者様の様子に関してはSNS等を通じて発信している。・利用者様と一緒に近隣の店へ行き、自身で購入してもらっている。・利用者様のキーパーソンとの関わりは持っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・在宅の利用者様の自宅での過ごし方を知らないことがある。・地域との関わりが決まった方たち(自治会長、民生委員)としか持っていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者様の担当者が、ケアマネや介護員が地域のキーパーソンと連携を取れる体制を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	1	7	8	17

前回の改善計画	地域にある資源のリストを作成し、目的に応じて繋がりが持てるようにする。 包括支援センターや自治会、民生委員などを通じて、地域の資源発掘をおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域サロンへ出向くこともでき、地域活動に取り組むことができた。 資源のリスト作成はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	8	7	17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9	0	4	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	11	2	2	17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	4	2	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の体調や家族の体調、天候に合わせ、通い、訪問、宿泊を調整するなど、柔軟な対応ができた。 自治会や運営推進会議を通して地域包括支援センター、自治会、民生委員との交流ができた。 在宅困難な方の急な宿泊受け入れに対応できている。 生涯元気や鳴滝サロンへの参加ができた。 利用者様の体調や状態の変化を連絡ノート等に記載、カンファレンスで職員へ共有できている。 近隣の洋菓子店と連携し希望者へ毎週ケーキを配達してもらっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源のリスト作成はできていない。 地域との関わりを持つ職員に偏りがあり、全ての職員が地域との関わりを持っていない。 地域資源を活用できていない、よくわからないと思っている職員がいる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
その時の利用者様の状況に応じて、「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせてサービス提供を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

6. 連携・協働

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	0	7	8	16

前回の改善計画	感染症対策を行いながら、外部の行事やイベントへ参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染症が流行する中で、外部の行事へ参加することはできなかったが、リモート会議等を利用し、外部(病院等)との情報共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	2	3	10	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	2	1	11	16
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	2	2	11	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	15	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策を行いながら、自治会への参加や消防訓練など必要に応じて行っている。 ・精霊船の準備(竹切り)から精霊流しまで事業所から参加できている。 ・運営推進会議を実施し、自治会長、民生委員、地域包括支援センターとの交流ができている。 ・事業所前にベンチを設置し、また難読漢字など掲示を行うことで、休憩や難読漢字問題を楽しみにされている方など多くの方達が訪れている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策等もあり、イベントも縮小されており外部から訪れることはなかった。 ・コロナの影響もあり、地域のイベントに利用者様と一緒に参加できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染症対策を行いながら、地域との関りを増やしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

7. 運営

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	3	6	6	17

前回の改善計画	資源ごみの回収などの頻度を上げ、地域への貢献度を上げる。 回収日に出せるよう、スタッフ間で連携を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	自治会の資源ごみ回収が終了し、現在は行っていない。実施しているときは、朝から早出の職員が玄関先に資源ごみ（段ボール）を置いていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	1	5	7	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	3	5	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	1	4	7	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	2	3	7	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ペットボトルキャップの回収を行い地域との協働を図っている。 意見や苦情は、カンファレンス等にて職員間で共有、反映を行っている。 自治会の広報誌に難読漢字を掲載している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 資源ごみ（段ボール）の回収は、自治会が終了したため行っていない。 役職のある職員しか地域との交流ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議へ参加していただける地域の方を増やし、外部の意見や意思を運営に反映していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	5	3	4	16

前回の改善計画	資格を持たない介護職員が居るため、会社の助成金制度などを利用した資格取得を促す。 法人内の資格である介護 (ケアスター)、接遇 (サービススター) において、現在取得している資格のワンランクアップを目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	法人内の資格取得、ワンランクアップができている。 試験を受けるよう促しを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	7	3	2	17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	5	4	3	17
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	1	13	17
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	4	4	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・職員は、法人内の資格制度 (スター制度) を受け、スキルアップに努めている。 ・法人内の研修への参加できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・KYT研修など、リスクマネジメントに対する取り組みはできていない。 ・資格を持たない職員の資格取得はまだできていない。 ・職場外の研修への参加はできていない。 ・地域連絡会への参加、一部の職員しかできていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 運営推進会議にて、事例発表を行う。
---------------	-------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 21日 (13:30~14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 17名 (介護従事者15名・介護支援専門員1名・作業療法士1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	7	0	2	15

前回の改善計画	高齢者虐待防止法に基づいた知識を高め、ご利用者様へ配慮した支援を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	虐待防止委員会に参加し、参加者から職員へフィードバックできている。 言葉遣い等の指導も、カンファレンス等で適宜実施できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	9	0	0	17
②	虐待は行われていない	11	6	0	0	17
③	プライバシーが守られている	5	12	0	0	17
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5	2	7	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	6	0	2	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・身体・虐待防止委員会を通して、職員へ虐待に対する情報の共有を行っている。 ・職員間で虐待 (スピーチロックなど) に対する意見交換をカンファレンスや会議の時に行っている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・「ちょっと待ってください」などの声かけを使うことがある。 ・成年後見制度を理解できていない。 ・洗面所と脱衣所が繋がっており、入浴の際洗面所でも脱衣するため、職員の出入り時にプライバシーを守られていない時がある。 ・職員間での情報共有時、利用者様のことをフロアで話すなど配慮ができていないことがある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 洗面所・脱衣所の環境を整え、プライバシーに配慮した支援を行う。
---------------	---